

新見支部だより

発行
岡山県退職公務員連盟
新見支部

楽しく元気な新見支部に

副支部長 長江圭子

古きを改め真価を問う周期の第一歩を踏み出す庚子（かのえね）年が始まりました。本支部も対しましては日頃より、多大なご協力・ご支援をいただきまして、大変ありがたく厚くお礼申し上げます。

新天皇の即位・キャッシュレス時代の幕開けと共に東京オリンピック・パラリンピックも開催されることとなり、災害復旧や自然への見直し、地域防災力の強化も急務となりました。相次ぐ災害に見舞われた皆様方には、心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り致します。

★組織の強化について

社会構造の変化も影響してか会員数が年々減少傾向にありますの

で、まず現状把握をし、退職者への勧誘文書を作成して、各分会長様を中心に勧誘をしていただいています。お陰様で少しずつ成果が上がっているところですが、入会対象者がおられましたら声をかけていただき、該当地区の分会長様か本会までお知らせください。

★地域貢献活動について

貢献活動は女性部のみで行っていましたが、『会員は地域の人材である』との認識の基に、男女問わず参加でき、長年培った貴重な知識や経験を地域のニーズに合わせてお返しできるような取り組みを始めたいと、まずアンケート（令和元年八月二十日付け・黄色）をお願いしました。

『令和は絆の時代』ご自身の健康に合わせて、無理なく趣味・得意領域への活動に参加して、セカ

ンドライフを楽しみませんか？
今後楽しく元気な支部を目指したいと思っておりますので、更な

社会保障制度の構築を目指す総決起大会

令和元年度 岡山県退職公務員連盟県大会

事務局長 船越孝則

去る十月十二日、ピュアリティまきびで開催された退公連盟県大会に、台風の接近により天候が心配されたため、杉支部長と私の二人で参加しました。

開会宣言・「われらの信条」朗読の後、守屋会長から「私たちの思いや願いが政治に届くよう、今こそ結束を固め組織強化をしていく時」といった内容の挨拶があり、来賓の県知事代理、国会議員の先生方の祝辞、祝電披露と続き議事に入りました。

るご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

その後、森組織部長より令和元年度の組織状況について報告がありました。県全体では会員数減の支部が多く、本年度正会員数は五千七百三十九名（昨年度比マイナス四百十六名）でしたが、岡山灘崎支部は三年連続増員支部として表彰されました。（新見支部は減ではありませんが、五百六十六名の会員数を有し、県下でも大口支部となっております。）次に瀬戸内支部の正富女性部長より活動報告があり、その中で印象的だったのが、「今までは会員の親睦や楽しみが主流だったのだが、今年度より社会貢献活動にも取り組んでいる」との内容でした。

アトラクションでは、「れいわバンド」爺&婆（代表板野宏一さん・岡山市）によるバンド演奏「懐かしのメロディー」を参加者全員で合唱し、温かい雰囲気で開催しました。



開会での守屋大会長あいさつ